5　Summary

⑴　Deputy of President : Naohisa Miyazaki, Procurement Department, Japan Pension Service

⑵　Classification of the services to be procured : 6, 71, 27

⑶　Nature and quantity of the services to be required : Making, sorting and pre-mailing business for the notice regarding claim procedure of unpaid pension approximately 341,000

⑷　Performance period : From date of contract through 31 March, 2016

⑸　Delivery place : Places designated by Japan Pension Service

⑹　Qualifications for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall ;

①　It must be a person who doesn't correspond to the person and the bankrupt who doesn't have the ability that the corresponding contract concludes by not obtaining rehabilitation.

②　It is a person who disturbed the execution of the duty as the person and the staff who disturbed the fulfillment of the person and the highest bidder who disturbed the execution of a person who did the act of injustice for the compact prosecution and a fair competition of the contract, and it is ill-founded and it person who doesn't correspond to the person who doesn't perform a contract.

③　Have the Grade A, Grade B or Grade C in "Service", "Manufacturing", in terms of the qualification for participating in tenders by the Ministry of Health, Labour and Welfare (Single qualification for every ministry and agency) in Kanto-Koshinetsu Area in fiscal years 2013, 2014, 2015

④　Prove to have actually engaged in fair amount of similar matters properly

⑤　Prove to have the ability to provide sufficient service with certainty

⑥　Prove to have no false statement in tendering documents

⑦　Prove neither the business condition nor credibility is deteriorating

⑧　Meet the qualification requirements which Official in charge of disbursement of the procuring entity may specify in accordance with Article 73 of the Cabinet Order

⑺　Time-limit for Tender : 11 : 00 AM, 16 March, 2015

⑻　Contact point for the notice : Yuzuru Tokunaga, Procurement Department, Japan Pension Service, 5―24, Takaido-nishi 3-chome, Suginami-ku, Tokyo, 168―8505, Japan TEL 03―5344―1100

入札公告の訂正

次のとおり訂正します。

平成27年1月21日

支出負担行為担当官

仙台国税局総務部次長　岡　　義彦

◎調達機関番号　015　◎所在地番号　04

1　掲載日

平成26年12月22日（号外政府調達第239号）

2　変更内容

21ページ4段目、「入札公告」を以下のとおり訂正します。

第2号中、3⑵中、「平成26年2月24日午前10時00分」を「平成27年2月24日午前10時00分」に、3⑶中、「平成26年2月25日午前11時00分」を「平成27年2月25日午前11時00分」に訂正します。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

なお、本工事に係る落札決定及び契約締結は、当該工事に係る平成27年度予算が成立し、予算示達がなされることを条件とするものです。

平成27年1月21日

支出負担行為担当官

北海道開発局札幌開発建設部長　石田　悦一

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　01

○開発札幌第21号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　恵庭北島農業水利事業　北島排水機場建設工事（電子入札対象案件）

⑶　工事場所　北海道恵庭市

⑷　工事内容　土工（掘削（調整池、導水路掘削を含む））：V≒79,600㎥、（埋戻し）：V≒27,700㎥、基礎工（鋼管杭（φ400～700㎜、L＝7.0～14.0m））：N＝261本、（PHC杭（φ400～450㎜、L＝9.0～10.0m））：N＝145本、吸込水槽工（RC構造（B＝5.4m、H＝5.9～7.1m、L＝20.9m））：N＝1箇所、取付水路工（場所打ち水路（B＝5.4m、H＝5.9m、3連））：L≒23m、取付擁壁工（逆T型擁壁（B＝5.5m、H＝3.4～6.5m））：L≒10m、吐出水槽工（RC構造（B＝22.9m、H＝9.1m、L＝5.0～9.0m））：N＝1箇所、接続水路工（場所打ちフルーム水路（B＝3.9m、H＝4.5m））：L≒10m、接続擁壁工（逆T型擁壁（B＝4.5m、H＝1.4～4.5m）：L≒10m、地下重油槽工（RC構造（B＝3.0m、H＝2.9m、L＝11.2m））：N＝1箇所、調整池工（護岸工（自然繊維植生シート））：A≒1,950㎡、導水路工（導水路工（B＝11.0～22.6m、H＝1.2～1.4m））：L≒200m、護岸工（植生ブロックW＝200kg／㎡）：A≒2,540㎡、仮設工（土留工）：一式、その他工事（機場上屋（鉄骨造2階建、延床面積781㎡））：一式

⑸　工期　契約締結日の翌日から平成29年3月17日まで。

⑹　使用する主要な資機材　鋼管杭（φ400～700㎜、L＝7.0～14.0m）：N＝261本、PHC杭（φ400～450㎜、L＝9.0～10.0m）：N＝145本、コンクリート（RC－1、RC－2－1、C－1）：V≒4,000㎥、鉄筋（SD345D13～D32）：W≒330ｔ、自然繊維植生シート：A≒1,950㎡、植生ブロック（W＝200kg／㎡）：A≒2,540㎡

⑺　本工事は、資料の提出及び入札等を電子入札システムにより行う。ただし、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

⑻　本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

⑼　本工事は、入札時に施工方法等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する入札時VE方式（総合評価落札方式）の適用工事のうち、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式（技術提案評価型S型）の試行工事である。また、本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後VE方式の試行工事である。ただし、入札時VE方式（総合評価落札方式）に係るものを除く。

⑽　本工事は、いわゆるダンピング受注に係る公共工事の品質確保及び下請業者へのしわ寄せの排除等の観点から、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合、重点的に監督・検査等の強化を行う試行工事である。

⑾　本工事において、中間前金払に代わり、既済部分を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。

⑿　本工事は、北海道開発局が推進している「北海道エコ・コンストラクション・イニシアティブ」の施策の一環として工事現場におけるCO_2削減量を「見える化」する取り組みとして「環境家計簿」を試行する予定であるが、試行の有無については、監督員と協議の上、決定するものとする。

2　競争参加資格

次に掲げる条件をすべて満たしている者又は当該者を構成員とする特定建設工事共同企業体。

なお、特定建設工事共同企業体については、北海道開発局長が別に公示する申請方法に基づき、特定建設工事共同企業体の資格審査を申請すること。

⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。